



ドラマ『明日、ママがいない。』で話題を呼んだ児童養護施設。
その児童養護施設から、進学を目指す子どもたちが、
夢を語るスピーチコンテスト『カナエール』。
東京・横浜・福岡の3拠点で開催決定！チケット発売中！
逆境を乗り越え、挑戦する彼らに会いに、
彼らのスピーチを聴きに、会場へ来て下さい。

児童養護施設で育つ子どもの数は全国で約3万人。頼れる親も大人もいない中、夢をもち、進学を目指す子どもはほんの一握りです。大学や専門学校への進学率は、一般の全国平均75%に対し、わずか20%。中退率は全国平均の3倍、30%にもなります。親を頼れない子どもたちは、学費と生活費を全て用意しなければならず、働きながら学び続ける生活に、心身ともに疲れ切ってしまうのです。

カナエールは、彼らの進学から卒業までをサポートする奨学金支援プログラムです。スピーチコンテストへの出場が、奨学金（一時金30万円、卒業まで月々3万円）の給付条件となります。児童養護施設の子どもの自立支援を行うNPO法人ブリッジフォースマイル/カナエール実行委員会が主催するカナエールは、2011年にスタートし、今年で4回目の開催を迎えます。昨年までは、東京のみの開催でしたが、今年には東京に加え、横浜、福岡と3拠点での開催を実現することができました。



カナエールは、奨学金を提供するだけのプログラムではありません。奨学金の支給だけでは、本当のサポートにならないと、私たちブリッジフォースマイルは考えます。出場者である25人（東京10名、横浜10名、福岡5名）の児童養護施設の若者には、スピーチコンテストまでの120日間、1人に3人の社会人ボラン



ティアがつきます。エンパワチームと呼ばれる3人の大人が彼らに伴走しながら、チームビルディングのための合宿、スピーチ原稿作成、映像制作、本番までのスピーチトレーニングを行います。

スピーチを一緒に創り上げる仲間の存在を感じること、数百人の観客の前で、夢を語るという大きなチャレンジを乗り越えることで、自己肯定感、進学と夢への意欲を高めます。

児童養護施設で育ち、親を頼れない若者たちの「進学」という挑戦。
なぜ、彼らは進学を決心したのか、その先に彼らがみている夢は何なのか。
出場者が、120日間をかけて創り上げるスピーチを、聴きに來てください。
彼らに会いに來て下さい。観客席に座るあなたの存在が、彼らの力になります。

—カナエール夢スピーチコンテスト 2014 開催情報—

東京会場：2014年6月29日（日）13:30～17:00 日経ホール（千代田区大手町1-3-7）

横浜会場：2014年7月6日（日）13:30～17:00 横浜市開港記念会館（横浜市中区本町1-6）

福岡会場：2014年7月6日（日）13:00～16:00 レソラNTT夢天神ホール（福岡市中央区天神2-5-55）

■ チケットお申し込み方法

東京・横浜・福岡会場とも、下記インターネットサイトより、お申し込み下さい。

<http://www.canayell.jp/contest/>

リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

また、取材のご依頼へも対応いたします。

NPO法人ブリッジフォースマイル 事務局広報 植村 百合香

080-3316-2074 / b4s.ueamura@gmail.com